

オフィスの省資源・リサイクル、省エネルギーを推進しています。

本社・支店・製油所のオフィス部門では、グリーン調達、紙資源の使用量削減、リサイクル推進、省エネルギーなどの環境負荷低減活動に取り組んできました。オフィスの環境保全活動は、ゴミのきめ細かな分別回収活動などにより、従業員の環境意識を向上させるとともに、結果的に業務の効率化にもつながると考えています。

パソコンの活用により ペーパーレス化を推進

当グループでは早くから、紙資源を有効活用するために、パソコン・ネットワークを構築し、ペーパーレス化を推進してきました。業務上の連絡、提案、稟議、資料の共有などを、ネットワークを通じて行うことにより、会議などに使用する資料だけでなく、会議の回数も大幅に削減できました。また、プリントアウトする際にも、両面プリントを促進するなど、きめ細かな対応を行っています。

今後も、業務の効率化と環境負荷の削減という2つの視点で、効果的な施策を実施していきます。

再生紙、エコ商品など グリーン購入を推進

コピー用紙など、社内で使用する紙については、1998年度より、すべて再生紙を使用しています。名刺には、ケナフ紙を使用しています。

また、事務用品の購入に関するグリーン購入を推進し、2000年度のチューブファイル、付箋、ファイルホルダーに加え、2001年度は、蛍光ペンや修正テープについても、ほぼ100%エコ商品に切り

替えました。

今後も、事務用品、オフィス機器に関するグリーン購入を積極的に推進していきます。



再生紙を使った書類とケナフを使った名刺

リサイクルの推進

当社では、ボールペンやファイルなど文具のリサイクルをはじめ、コピーのトナーカートリッジ回収に協力するなど様々な視点で、ごみの排出量削減に取り組んでいます。



クリーンボックス

オフィスから出される紙ごみに関しては、社内各フロアに「クリーンボックス」を設置し、分別の徹底を図っています。

また、製油所オフィス部門でも、古紙のリサイクルを推進しています。新聞、雑誌、ダンボールは、100%回収し、リサイクルしています。2001年度の古紙回収量は4製油所合計で、約100トンに達しました。

省エネルギーの推進

2001年8月から2002年3月にかけて、当グループ各社のパソコン2,600台を待機電力を節減できる省エネルギータイプに変更しました。